

都市計画道路 飯能所沢線 3-1工区 工事説明会

平成28年9月25日(日)

於:松が丘中央会館

埼玉県川越県土整備事務所
道路施設公園担当

3-1工区の 工事について

飯能所沢線 3-1工区



東京都とのスクラム強化推進(街路)工事(3-1工区)

発注者:埼玉県(川越県土整備事務所 道路施設公園担当)

受注者:初雁興業株式会社

●工事内容 道路築造工事

延長 92.5m

幅員 25.0m

※工事現場に大型車が入り出します。

※低騒音・低振動タイプの重機を使用します。

●工事期間 平成28年10月～平成29年2月15日

作業時間 9:00 ～ 17:00

※日曜日、祝日、12月29日～1月3日の期間は工事を
行いません。

道路の形状について

- 縦断計画
- 横断計画
- 舗装組成
- 松が丘東交差点
- 市道5-132号線 横断箇所

飯能所沢線 3-1工区 縦断計画

【道路中心線の計画】

松が丘東交差点から市道横断箇所までは現状より低く、市道横断箇所から北西側は現状より高くなります。

【各宅地との境界部の高さ】

現在の道路用地の表面が平坦ではないため、中心線と同じように、各宅地との境界部が上下するとは限りません。

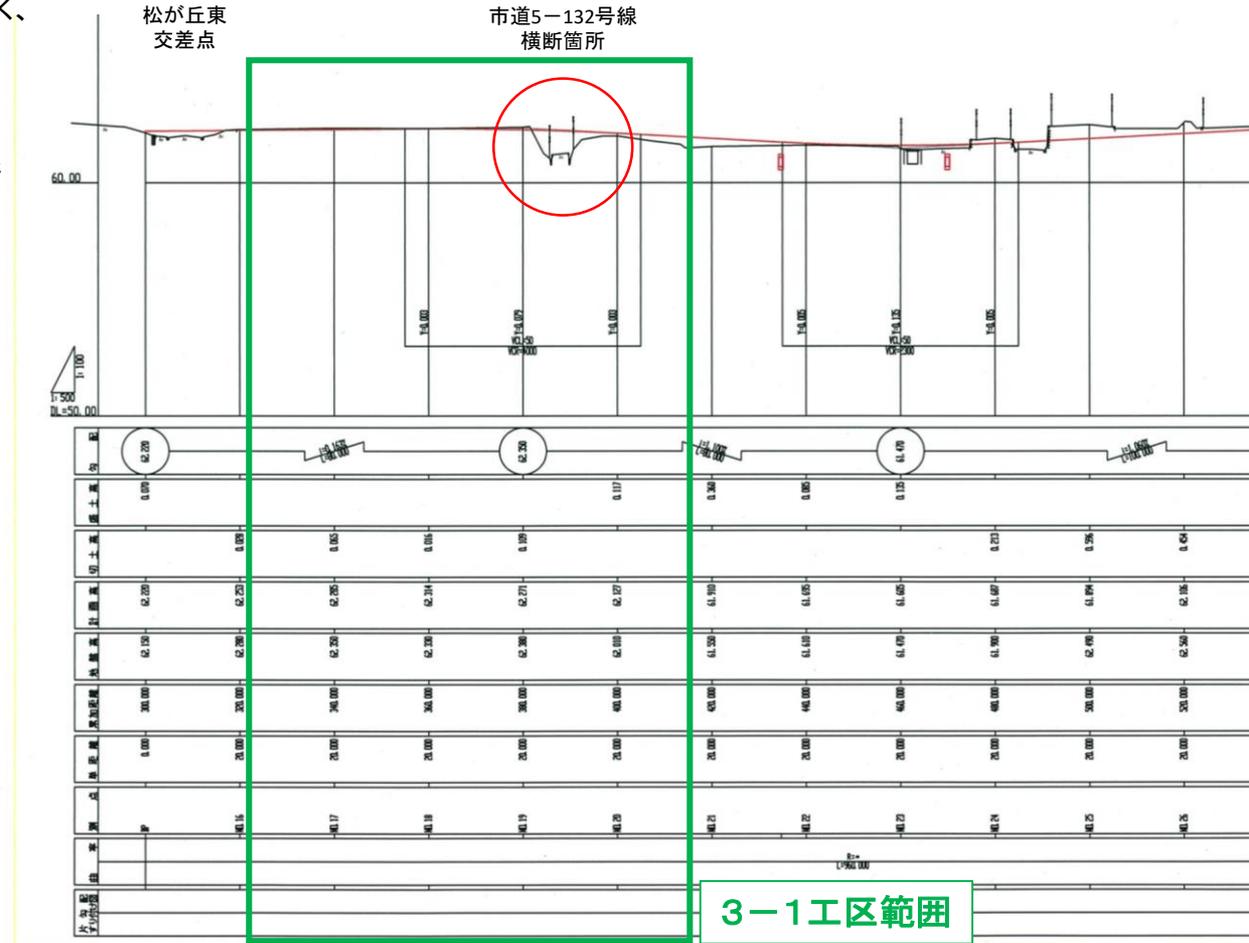
新設道路に隣接している土地の方々には、境界部の高さを現地に明示した後、個別にご説明に伺います。

【市道5-132号線 横断箇所】

現況の市道は、計画高さよりも極めて低いため、盛土をして、飯能所沢線の高さに合わせます。



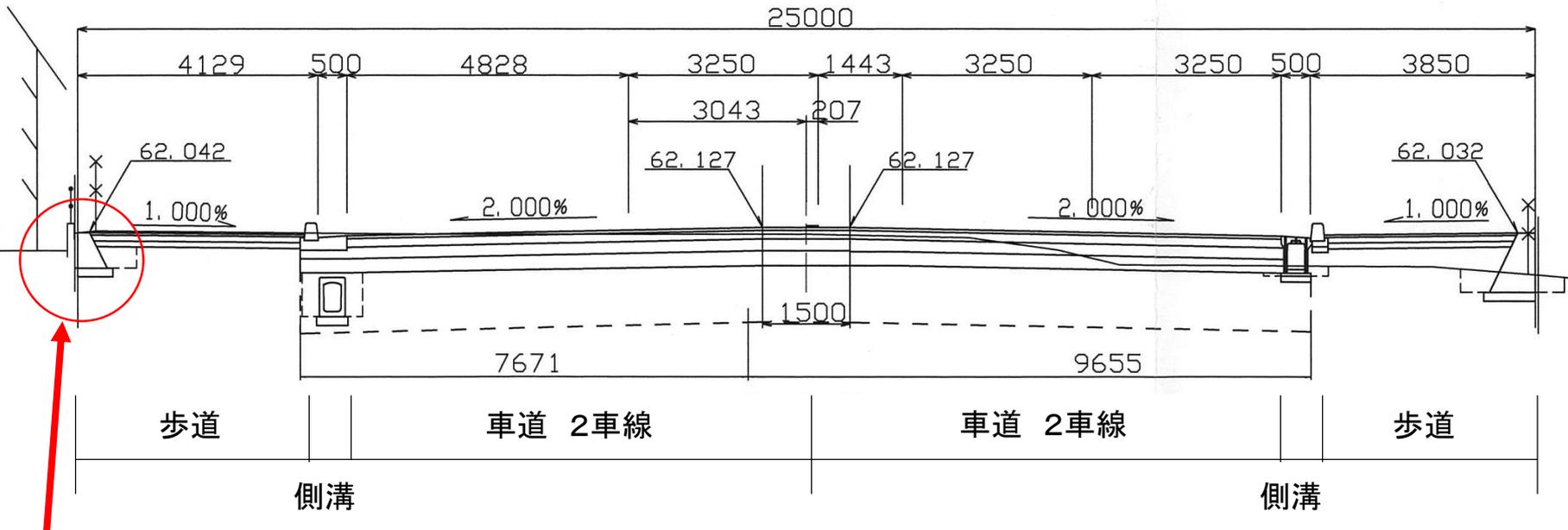
市道5-132号線 横断箇所



道路の形状について

- 縦断計画
- **横断計画**
- 舗装組成
- 松が丘東交差点
- 市道5-132号線 横断箇所

飯能所沢線 3-1工区 横断計画

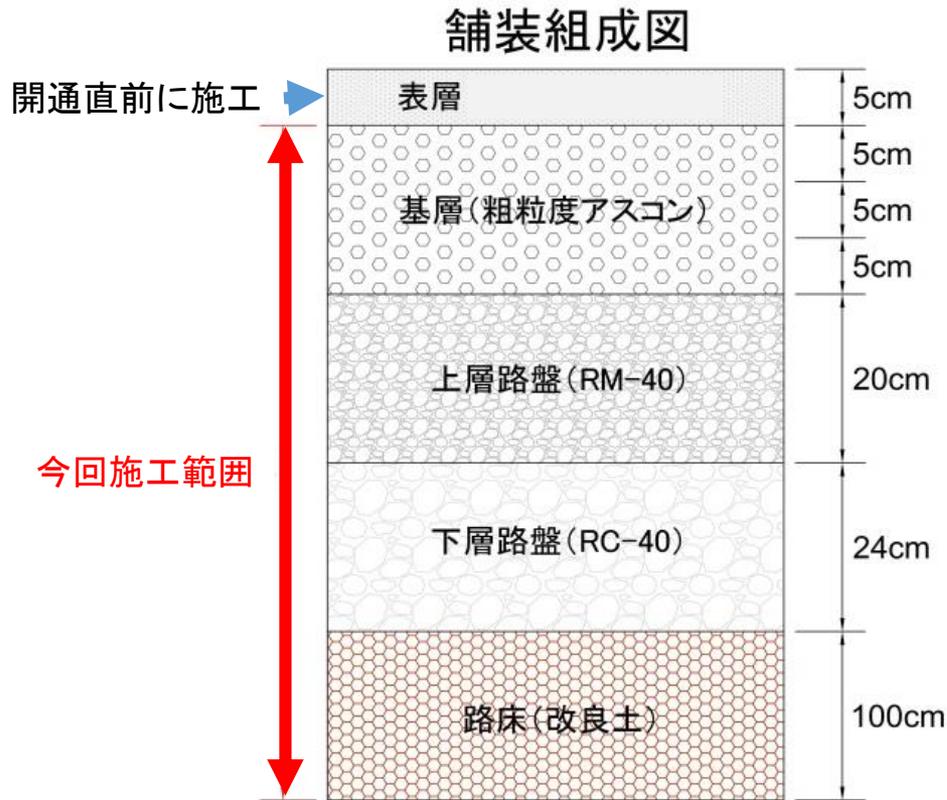


宅地と道路の高低差が大きい箇所は、擁壁を設置して支えます。

道路の形状について

- 縦断計画
- 横断計画
- **舗装組成**
- 松が丘東交差点
- 市道5-132号線 横断箇所

飯能所沢線 3-1工区 舗装組成



将来交通量に対応した舗装組成を採用しています。

今回の工事では、最上部の表層は施工せず、基層までを施工します。
全線開通時に表層を施工します。

表層は、交差点部を除き、騒音を抑える効果が期待できる『排水性舗装』を採用します。

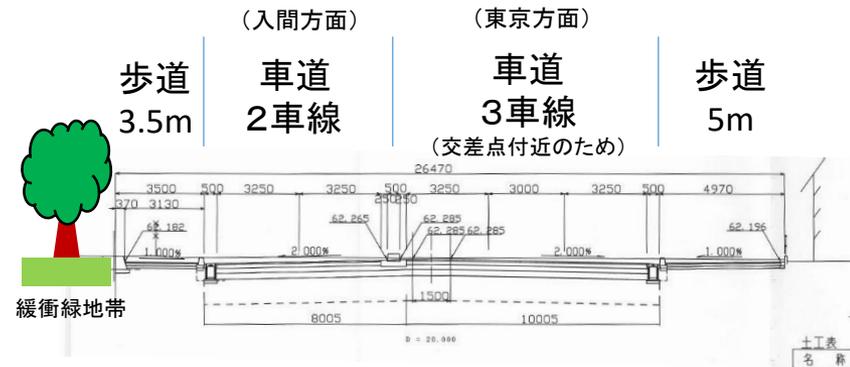
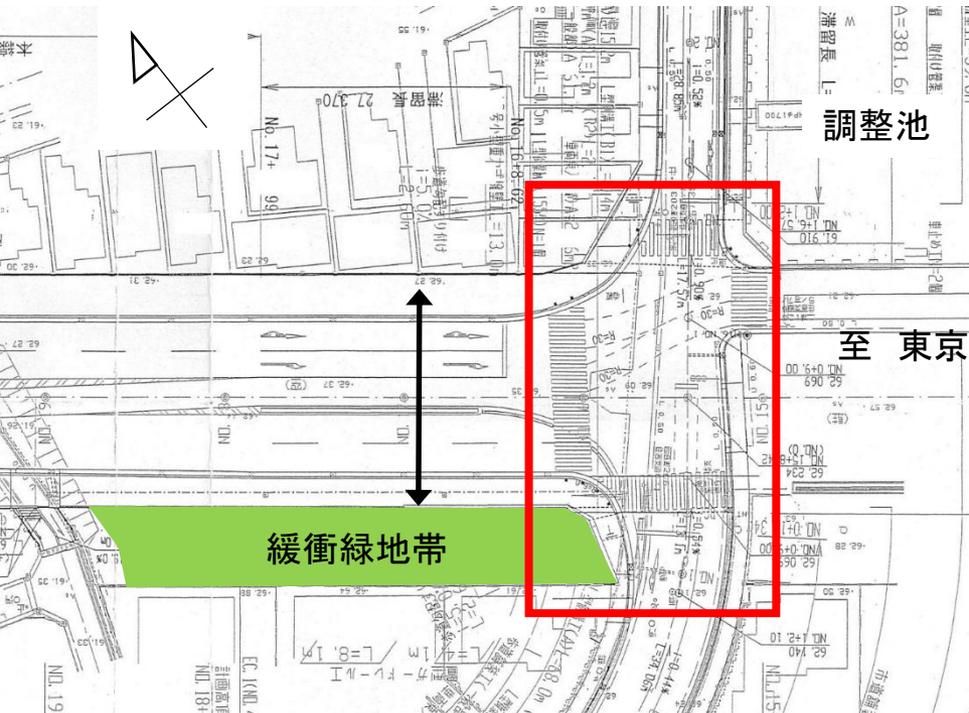
道路の形状について

- 縦断計画
- 横断計画
- 舗装組成
- **松が丘東交差点**
- 市道5-132号線 横断箇所

松が丘東交差点



松が丘東交差点



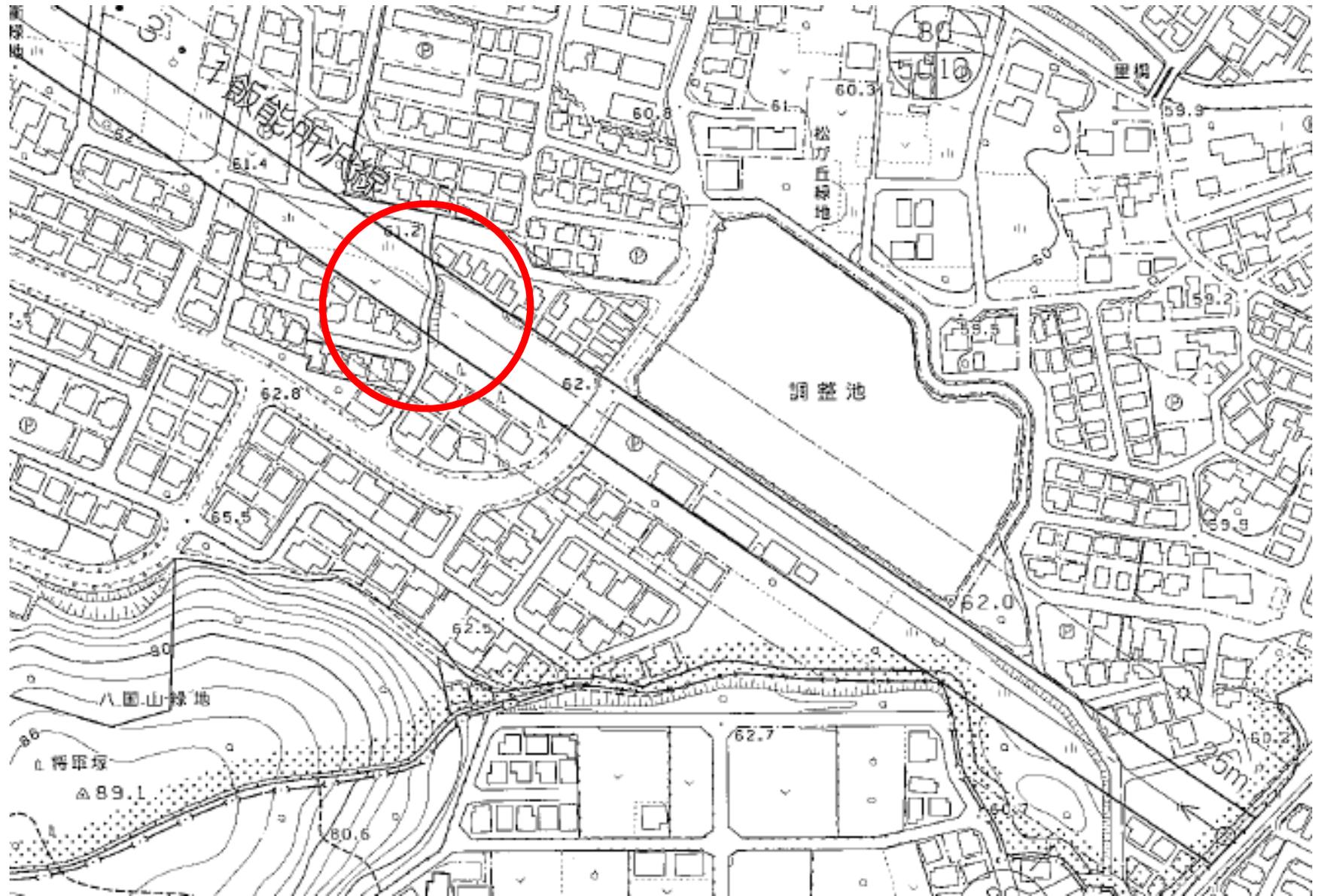
【横断図】

- ・松が丘東交差点は、平面交差点になります。
3-1工区の工事では、交差点内の工事は行いません。
- ・新設道路の南西部には、緩衝緑地帯が残ります。
(所沢市 公園課にて管理)
- ・交差点付近のため、全線開通時には、東京方面が
3車線、入間方面が2車線になります。

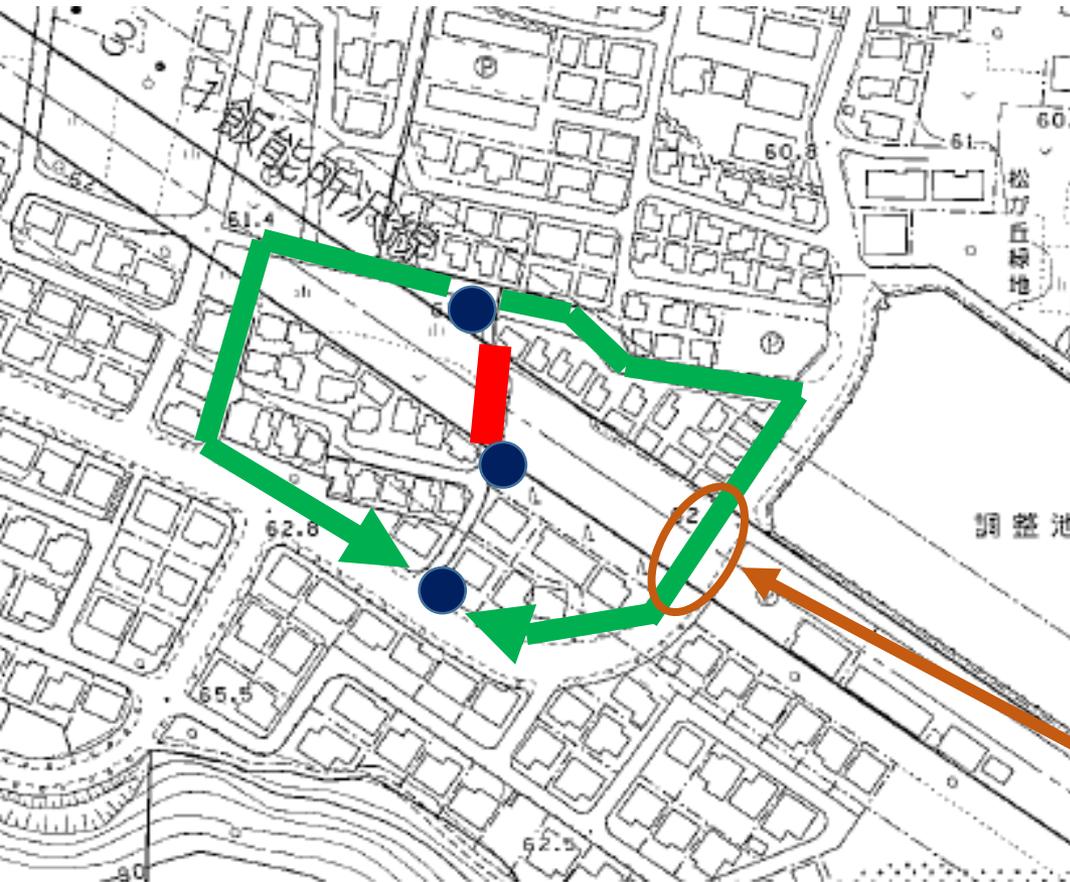
道路の形状について

- 縦断計画
- 横断計画
- 舗装組成
- 松が丘東交差点
- **市道5-132号線 交差部**

市道5-132号線 交差点部



市道5-132号線 交差点



【工事期間中】

工事開始とともに、**赤い箇所**は、車両・歩行者共に通行できなくなります。

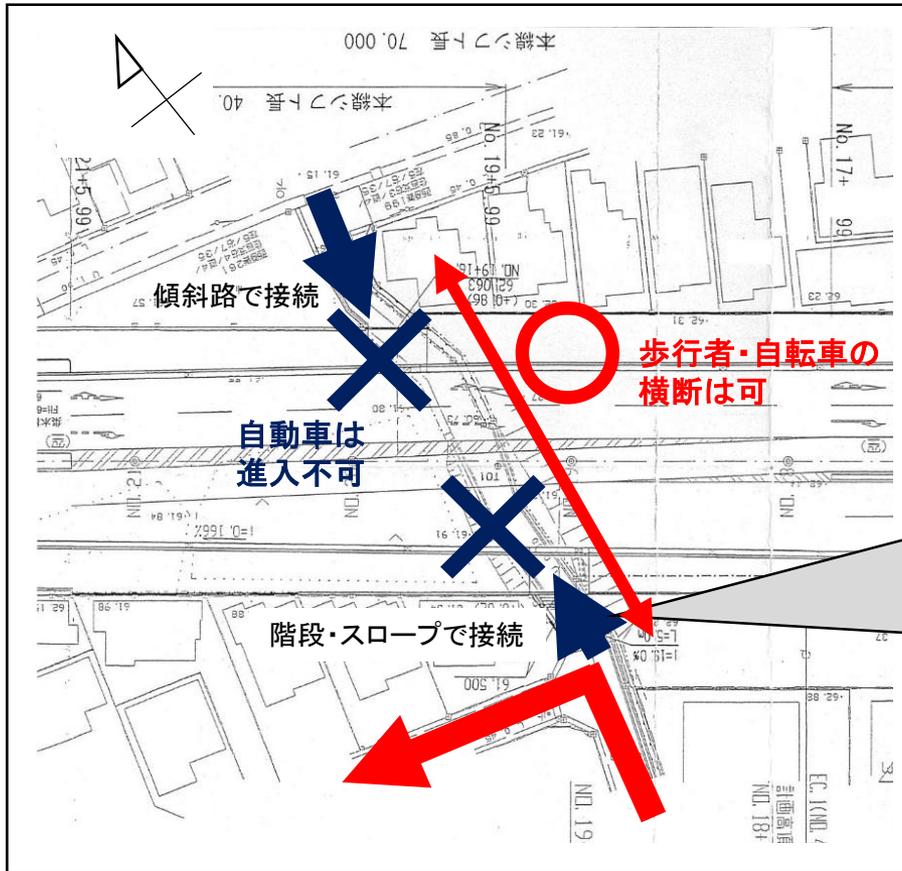
ご不便をおかけしますが、迂回していただきますよう、ご協力をお願いいたします。

 : 迂回路

●の箇所に、通行止めをお知らせする看板を設置します。

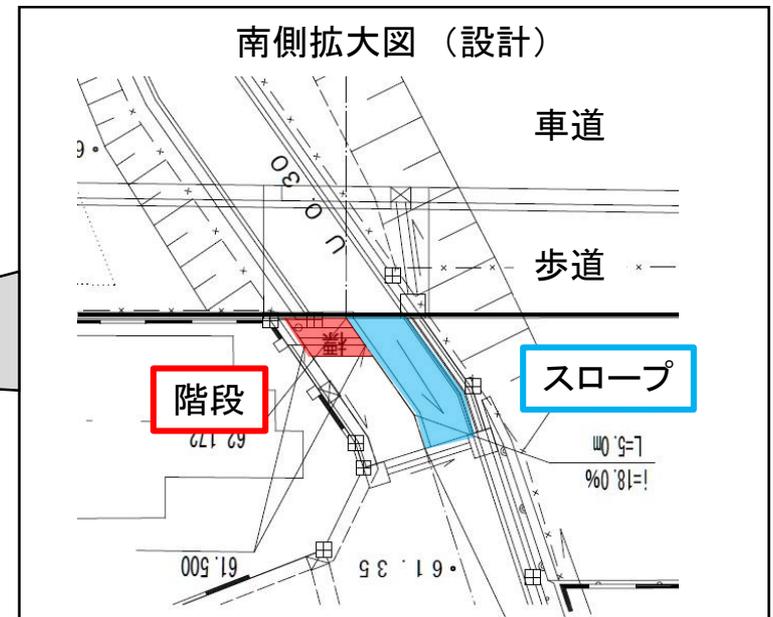
大型車両の出入口です。
誘導員を配置しますが、
ご通行の際は十分ご注意ください。

市道5-132号線 交差部(3-1工区 工事完了後)



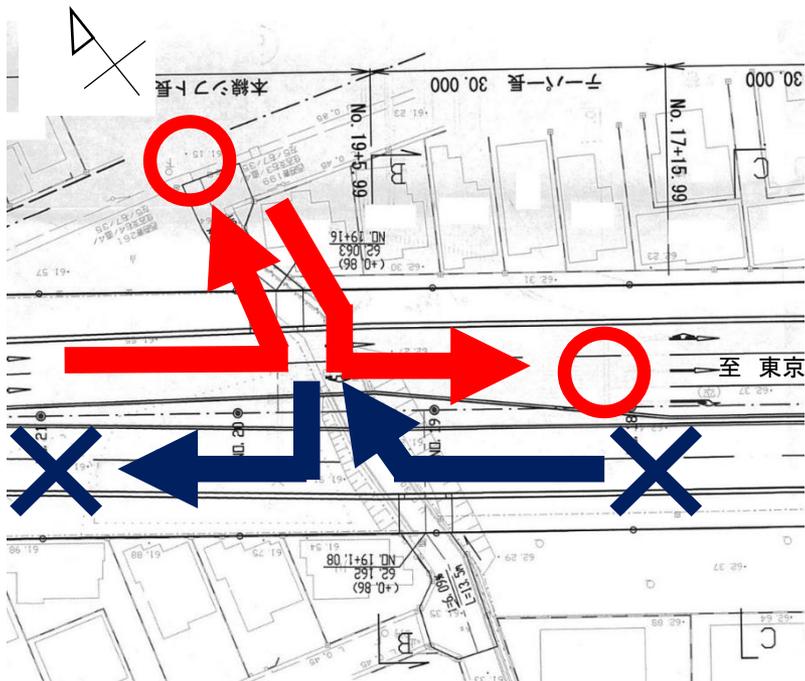
南側が階段・スロープとなるため、
自動車は通行できなくなります。

歩行者、自転車は横断できます。



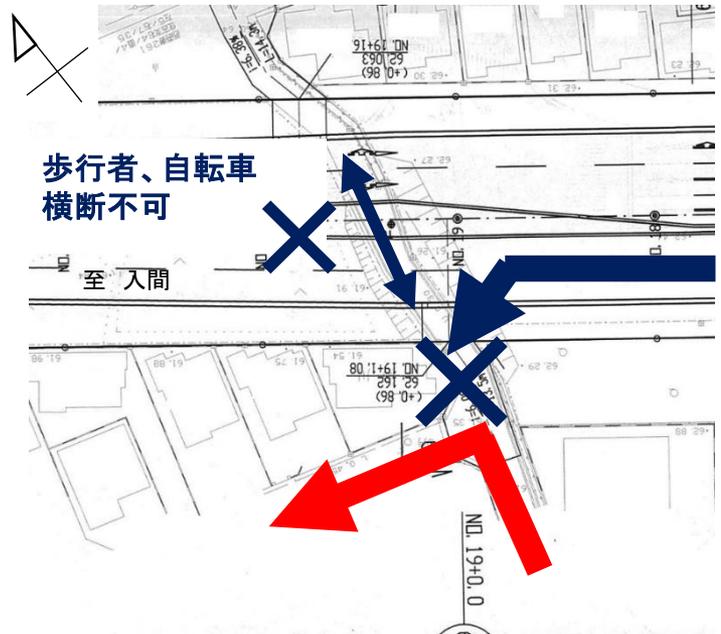
市道5-132号線 交差部(東京都まで開通時)

【北側】



東京方面の車線に接続します。
歩行者・自転車等は歩道に出られますが、
横断はできません。

【南側】



階段・スロープの接続のため、自動車では
通行できません。
歩行者・自転車等は歩道に出られますが、
横断はできません。

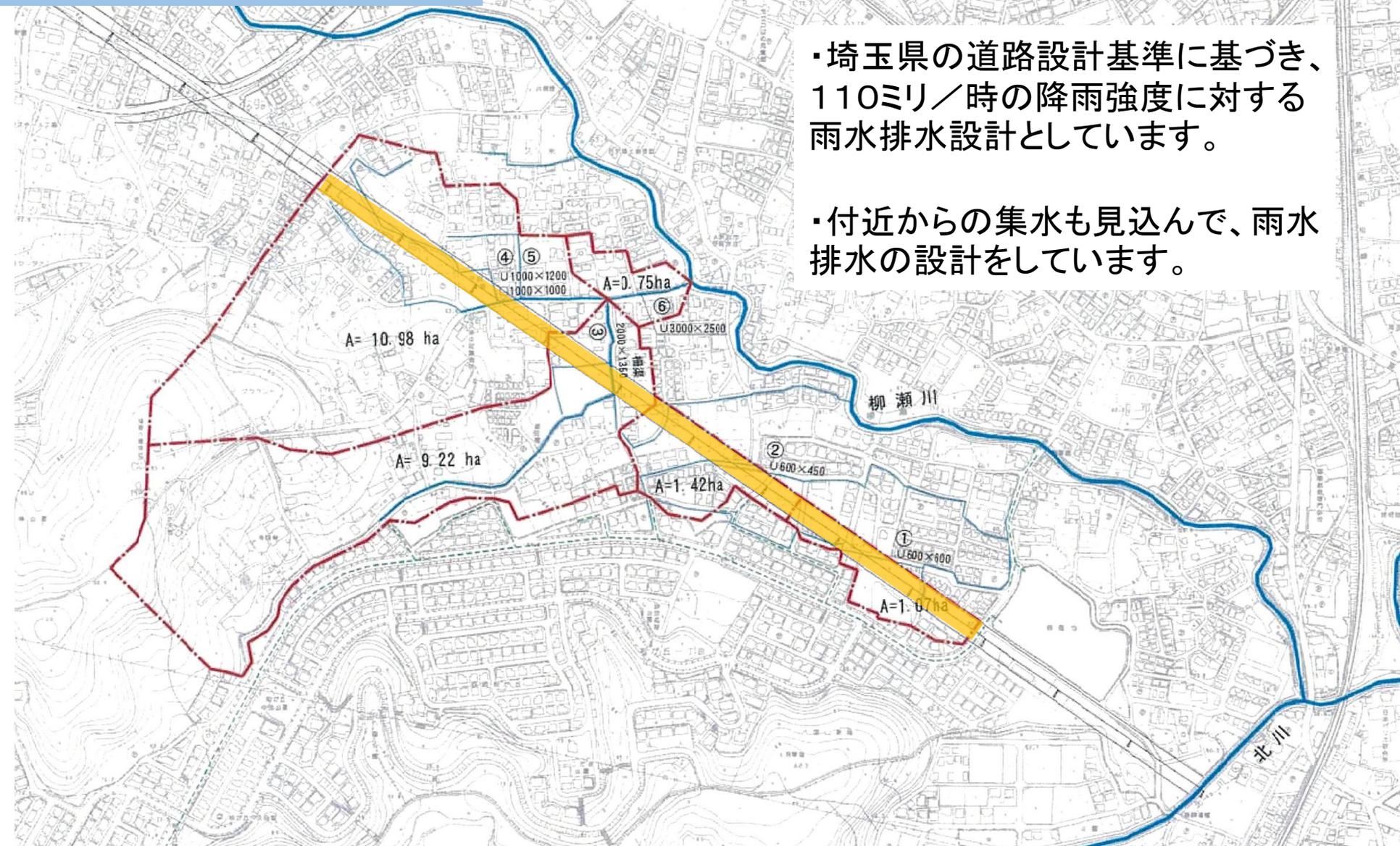
道路周辺の

雨水排水について

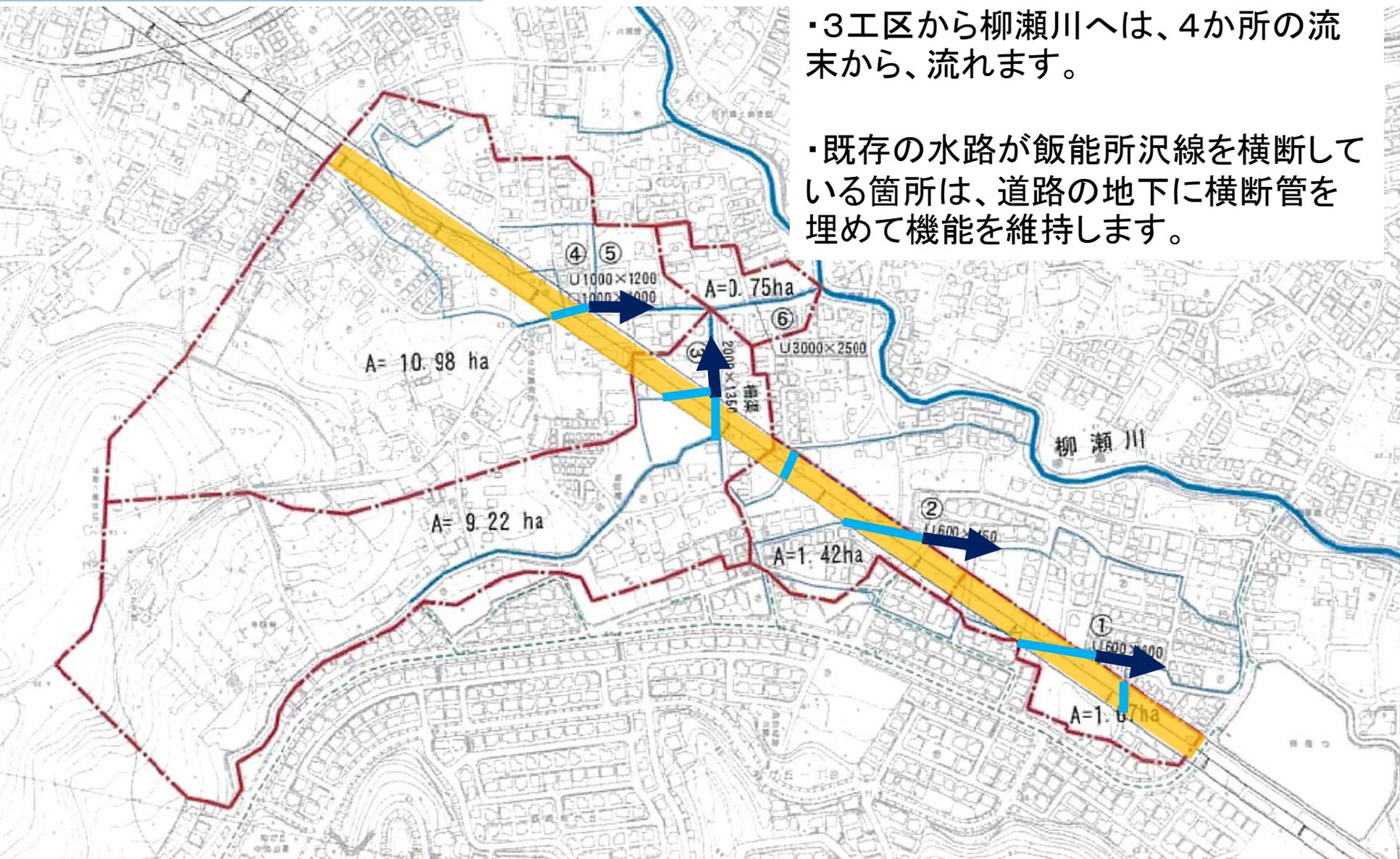
雨水対策(1)

・埼玉県の道路設計基準に基づき、110ミリ／時の降雨強度に対する雨水排水設計としています。

・付近からの集水も見込んで、雨水排水の設計をしています。



雨水対策(2)



・3工区から柳瀬川へは、4か所の流末から、流れます。

・既存の水路が飯能所沢線を横断している箇所は、道路の地下に横断管を埋めて機能を維持します。

大型工事車両の
運転経路について

大型車通行路と通学路の関係

- ・工事用車両は、経路の全区間において、法定速度の遵守、安全運転を徹底します。
- ・岩崎～北久米間は、飯能所沢線の工事に関する大型車両のみ通行可とします。(看板設置)
- ・通学時間帯は、歩行者が増加することに鑑み、特に安全に留意した運転を指導します。
- ・周辺の各学校には、工事着手前に、ご説明に伺います。



本工事に関連する
業務・工事について

① 工事着手前の家屋等の調査

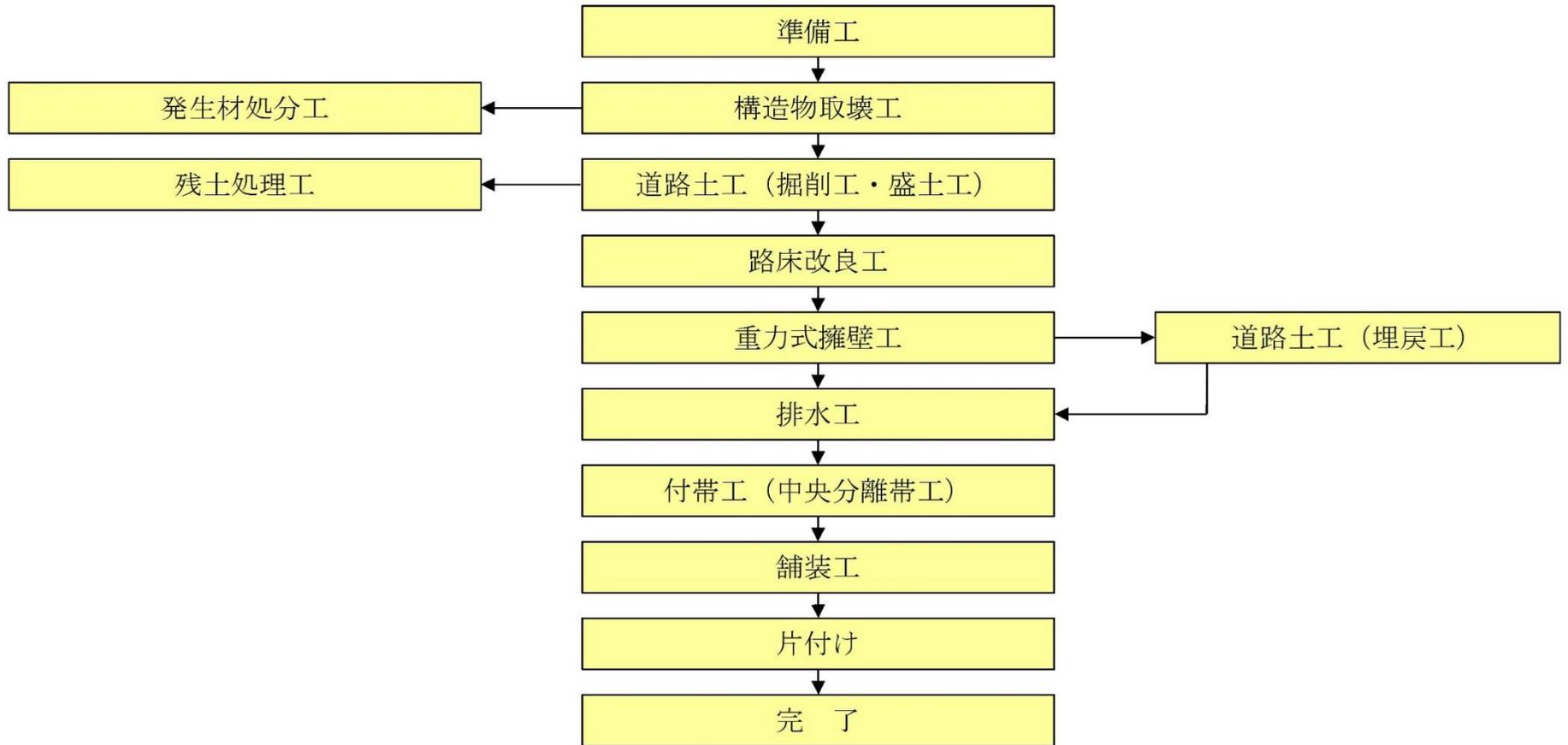
- 本工事による家屋やブロック塀等への影響を評価するため、以下のお宅について、事前調査を行います。
- 調査業者がご挨拶に伺いますので、調査にご協力をお願いいたします。



施工方法の

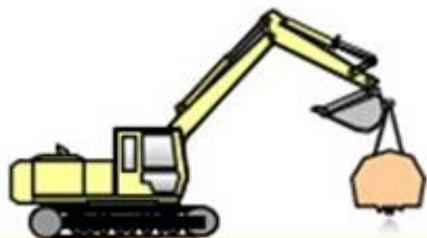
説明について

施工全体フロー



地盤改良工事 施工フロー

材料散布



混合



整地



締固め



施工方法(道路土工・地盤改良工事)



①掘削



②固化剤散布



③混合



④整地



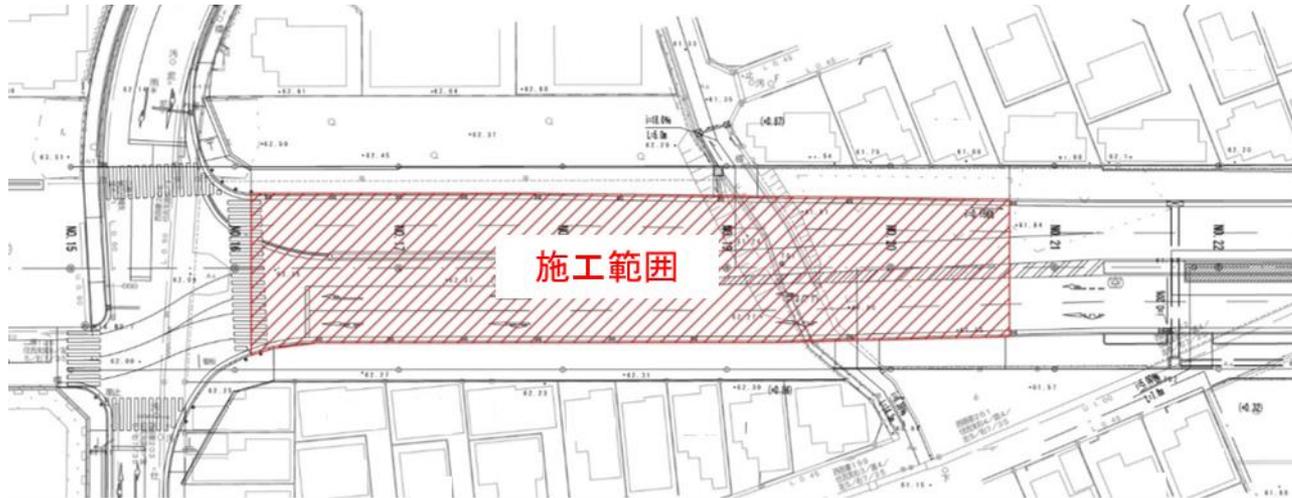
⑤締固め



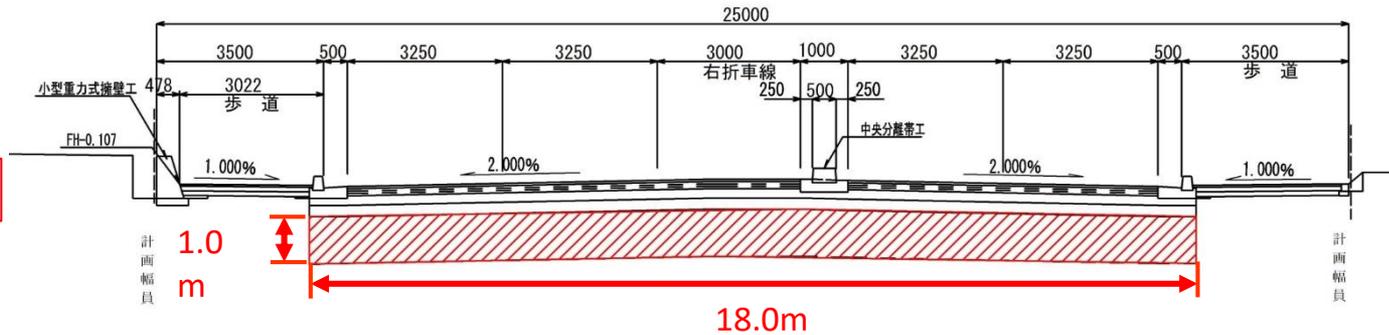
⑥完了

施工範圍(地盤改良工事)

平面圖



横断面圖



施工方法(構造物設置工)



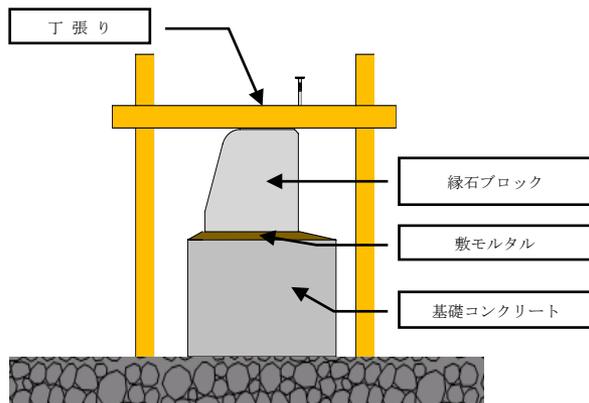
①掘削



②基礎工



③設置工



④設置工

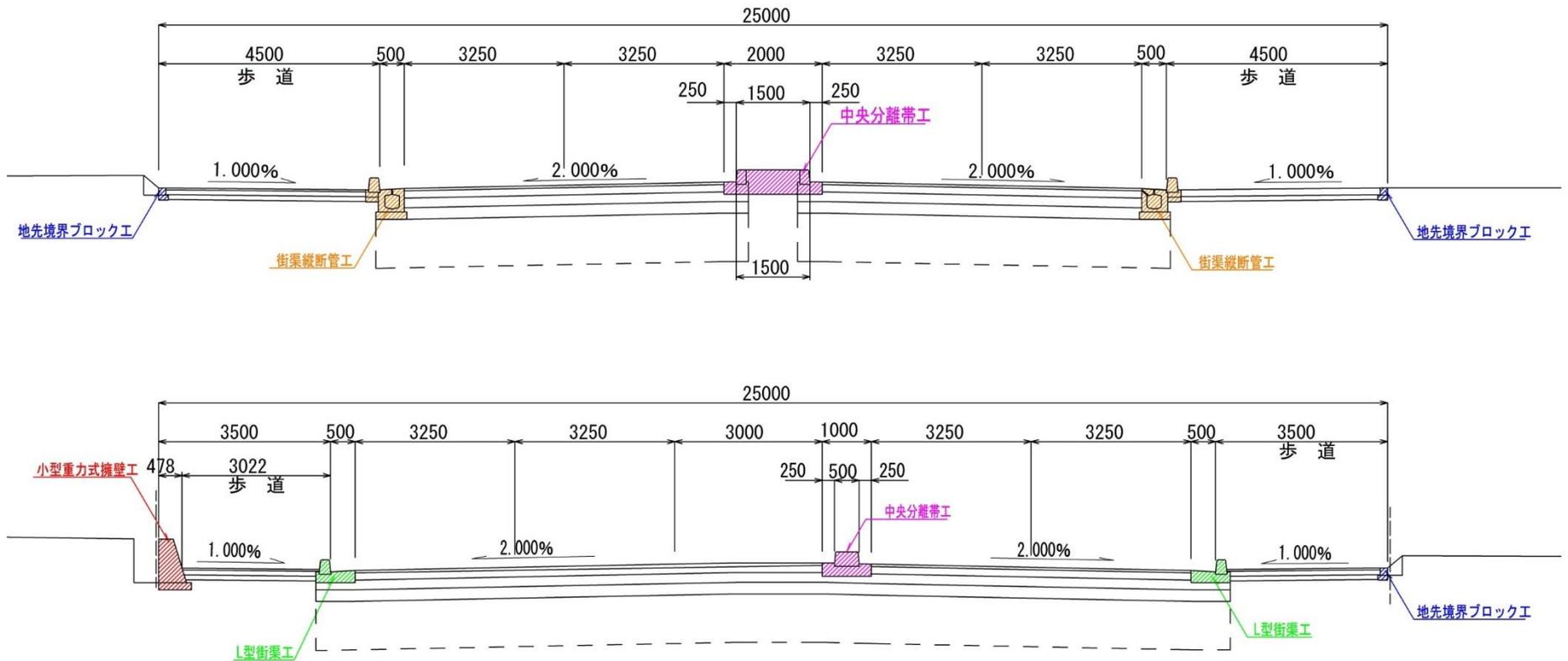


④設置工



⑤完了

施工断面図(構造物設置工)



舗装工事 施工フロー

舗装施工フロー図

路盤工

① 路盤材搬入



② 整 正



③ 転 圧



舗装工

④ 合材搬入・敷均し



⑤ 初期転圧(1次転圧)



⑥ 2 次 転 圧



ダンプカー

荷台を傾けて積荷を一度に下ろすための機械装置を備えたトラック。



ブルドーザー

可動式ブレードを装着して、進行方向に土砂を押し出す建設機械。土砂のかきおこしや盛土、整地に用いる。



ロードローラー

地面をローラーで押し固める建設機械の鉄輪ローラー。主に、道路や基礎の建設時に、土壌、礫、コンクリート、アスファルトなどを押し固めるのに使われる。



タイヤローラー

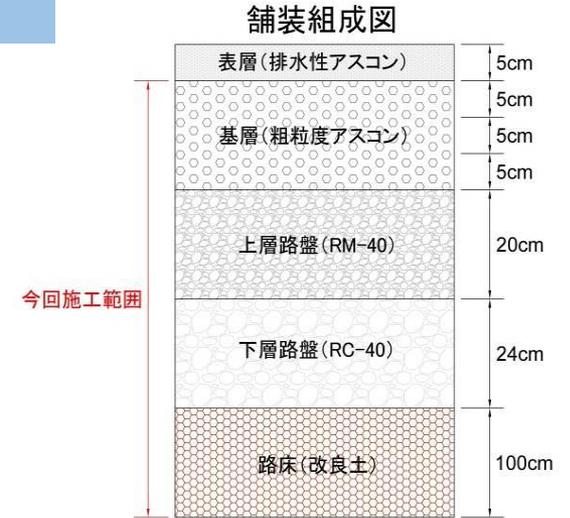
地面をローラーで押し固める建設機械のタイヤローラー。主に、道路や基礎の建設時に、土壌、礫、コンクリート、アスファルトなどを押し固めるのに使われる。



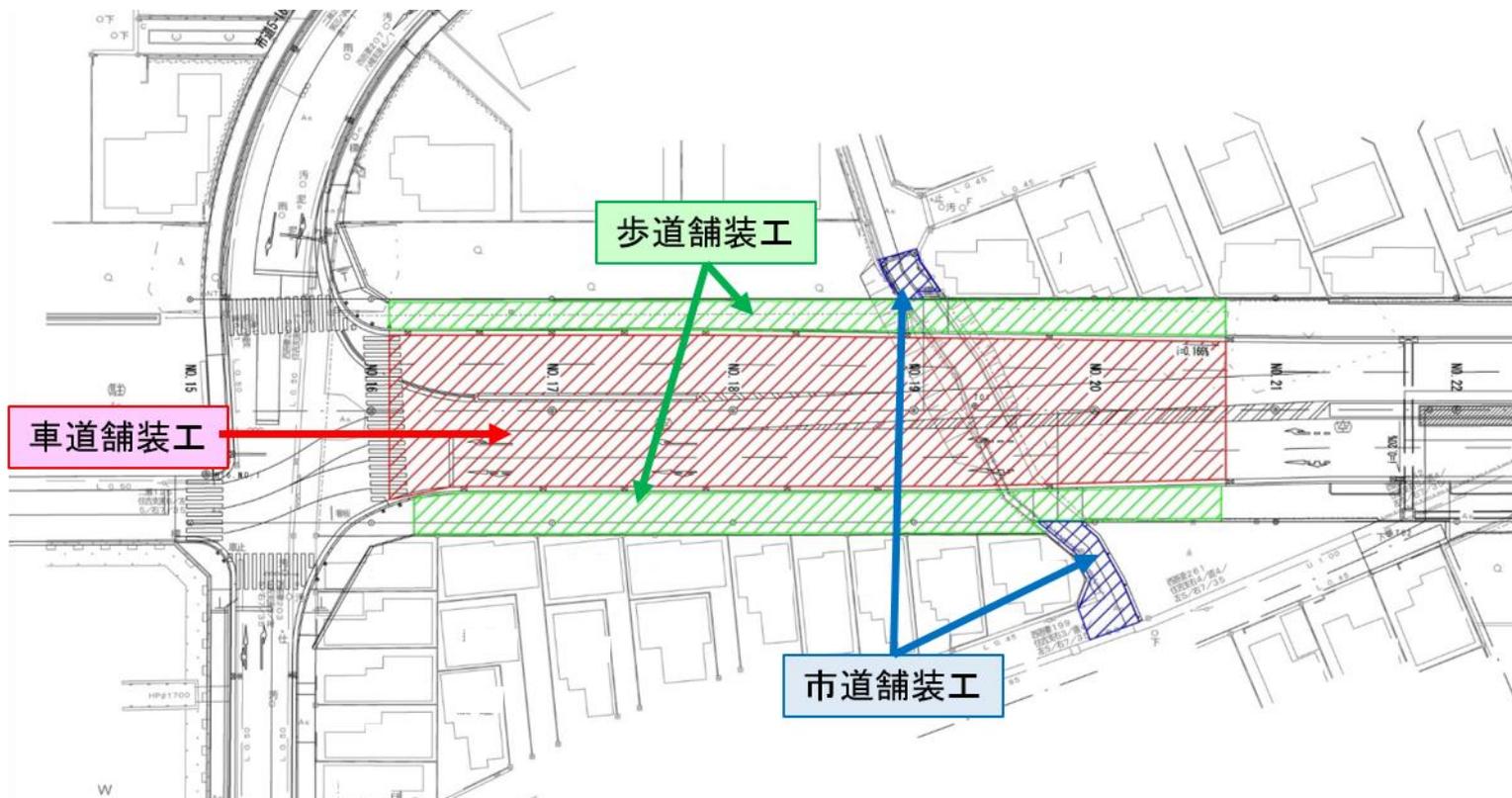
アスファルトフィニッシャー

アスファルト合材を敷き均す機械です。

施工方法(舗装工事)



施工範圍(舗装工事)



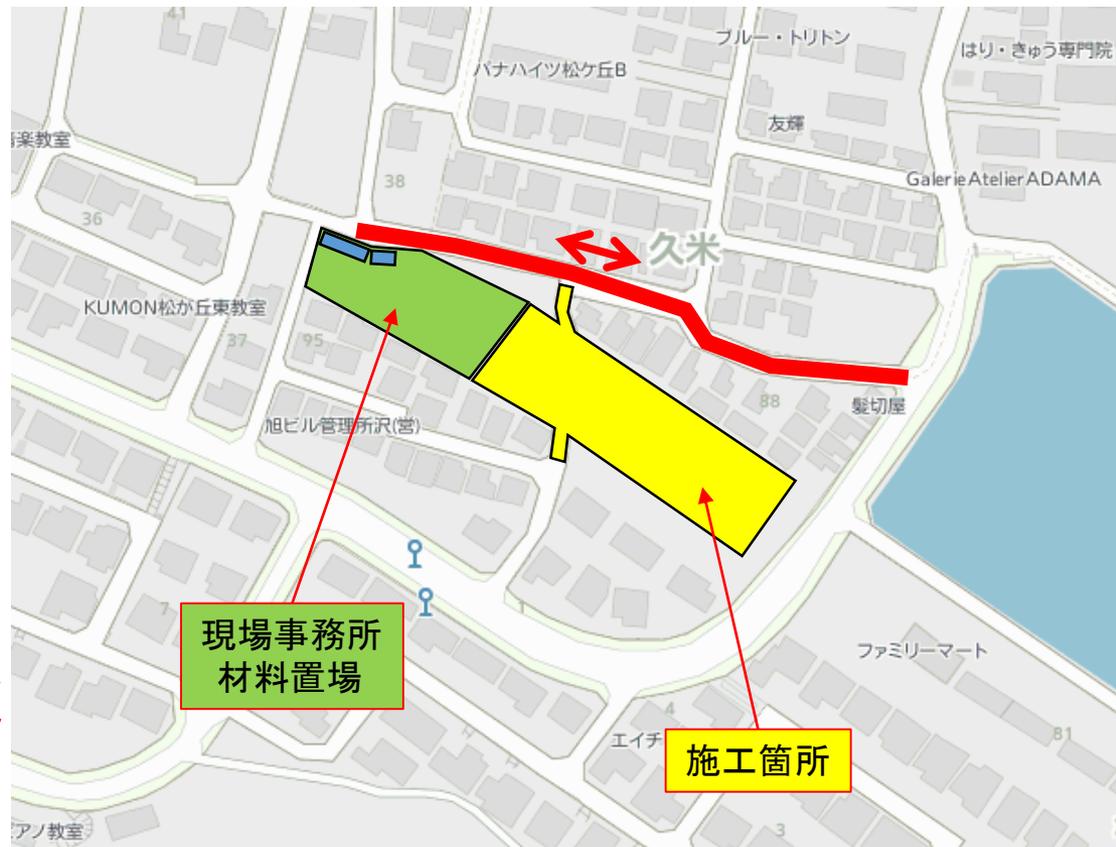
大型車を除く工事用車両通行経路

大型車を除く工事用車両(通勤車両を含む4t車まで)は、市道部を通行します。

通行において、法定速度の遵守、安全運転を徹底します。

通学時間帯は、特に安全に留意した運転を行います。

**スライド37 修正後
(通り抜けせず)**



大型車を除く工事用車両両通行経路

大型車を除く工事用車両(通勤車両を含む4t車まで)は、市道部を通行します。

通行において、法定速度の遵守、安全運転を徹底します。

通学時間帯は、特に安全に留意した運転を行います。

スライド37 変更前
(9月25日全体説明時)



大型車搬入予定台数



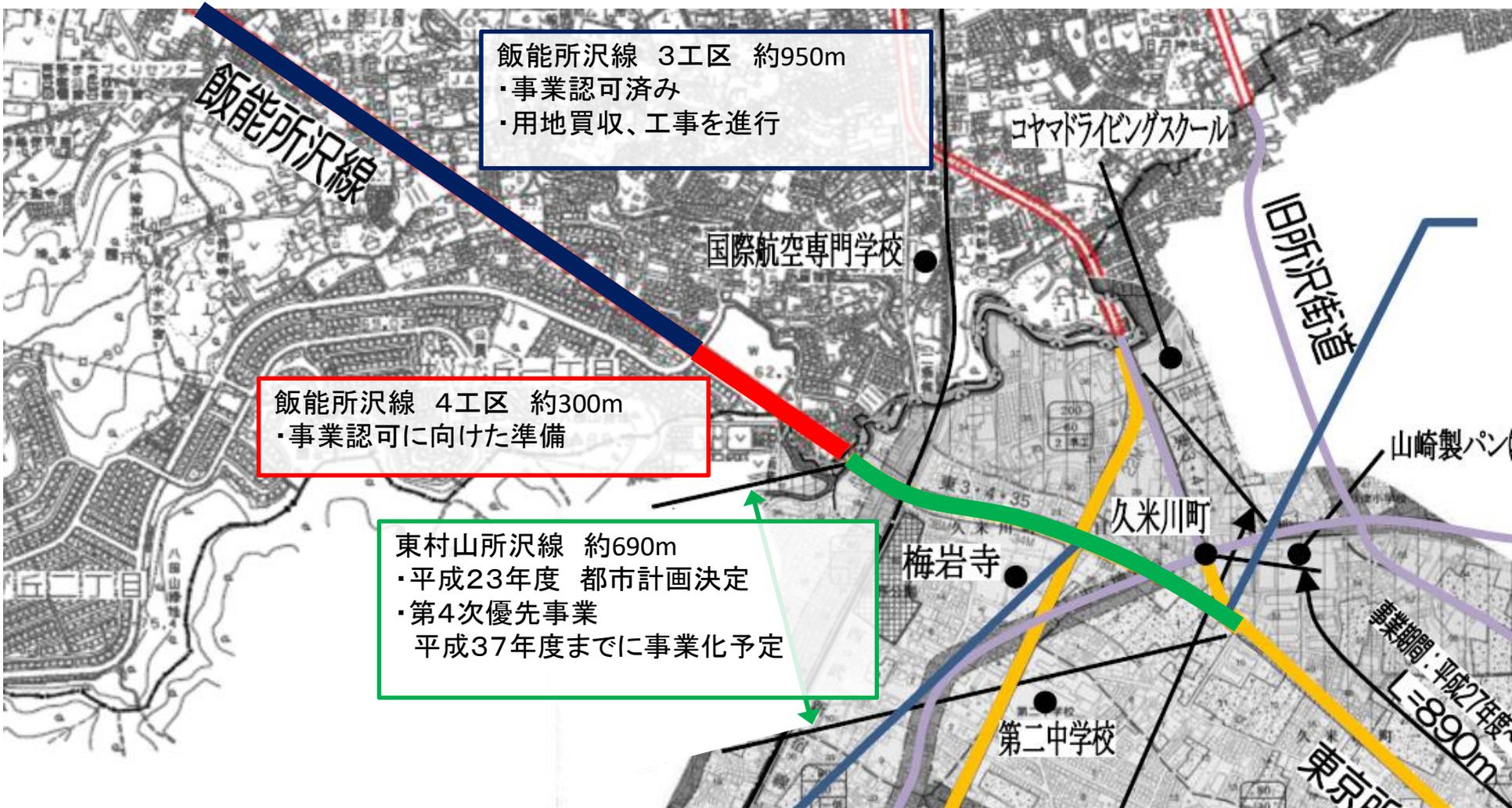
工 程 表

No.	工 種	種 別	細 別	数量	平成28年												平成29年											
					7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月		
					10	20	25	10	20	31	10	20	30	10	20	31	10	20	30	10	20	31	10	20	31	10	15	27
1	道路新設・改築	道路改良	道路土工	1式																								
2			排水工	1式																								
3			擁壁工	1式																								
4			舗装工	1式																								
5			付帯工	1式																								
6			構造物取壊工	1式																								
7			発生材処分工	1式																								
8			準備工	1式																								

※標準的な工期であり、天候、水道工事等の状況により、工期が伸びる可能性があります。

9月2日説明会の補足

東京都側 接続先について



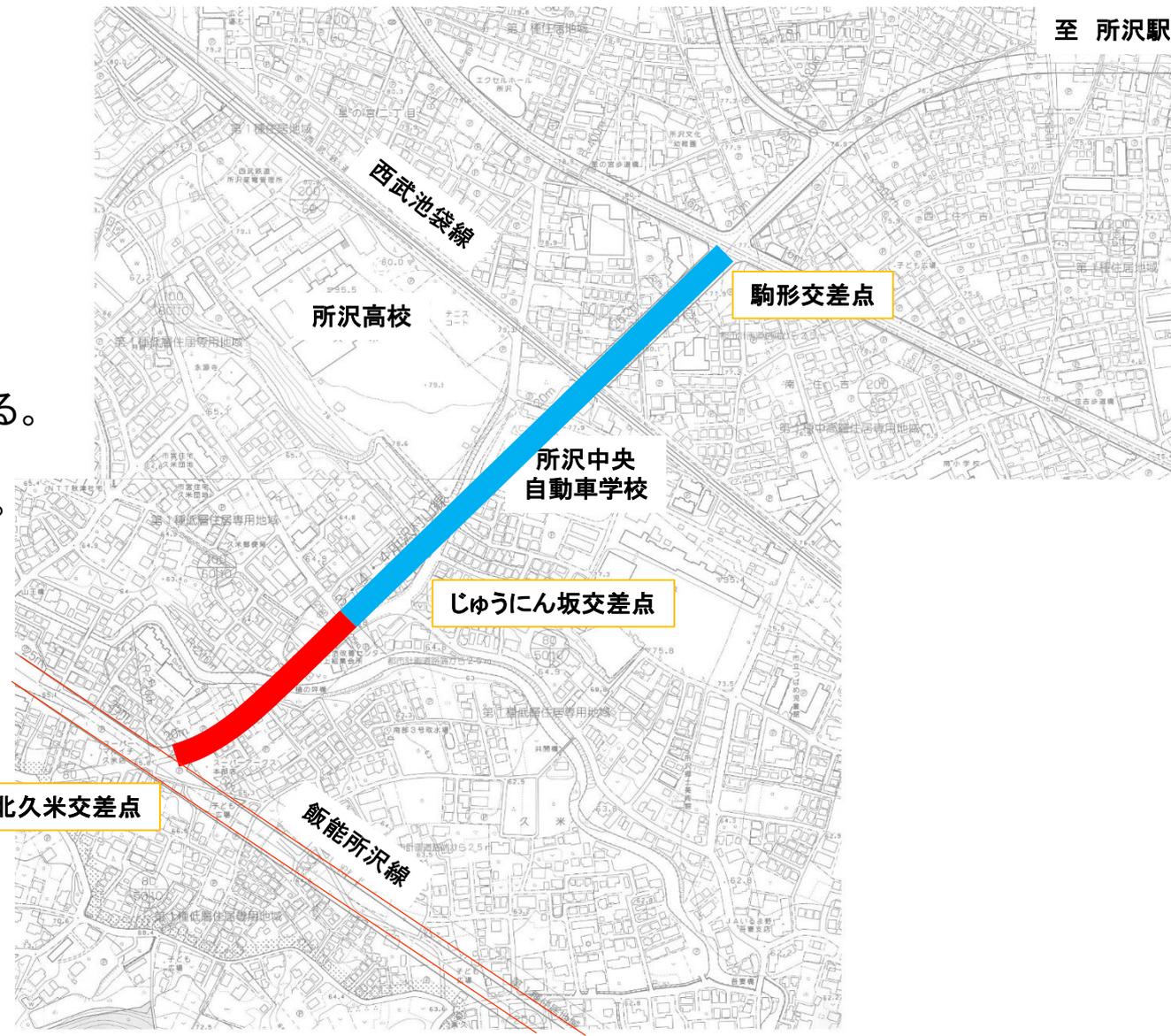
所沢村山線

北久米～じゅうにん坂

- ・埼玉県が整備を担当
- ・用地取得を進めている。

じゅうにん坂～駒形

- ・所沢市が整備を担当
- ・西武線をアンダーパスで越える。
- ・用地測量を実施済み。
- ・事業化に向けて準備している。



至 所沢駅

北久米交差点

じゅうにん坂交差点

駒形交差点

西武池袋線

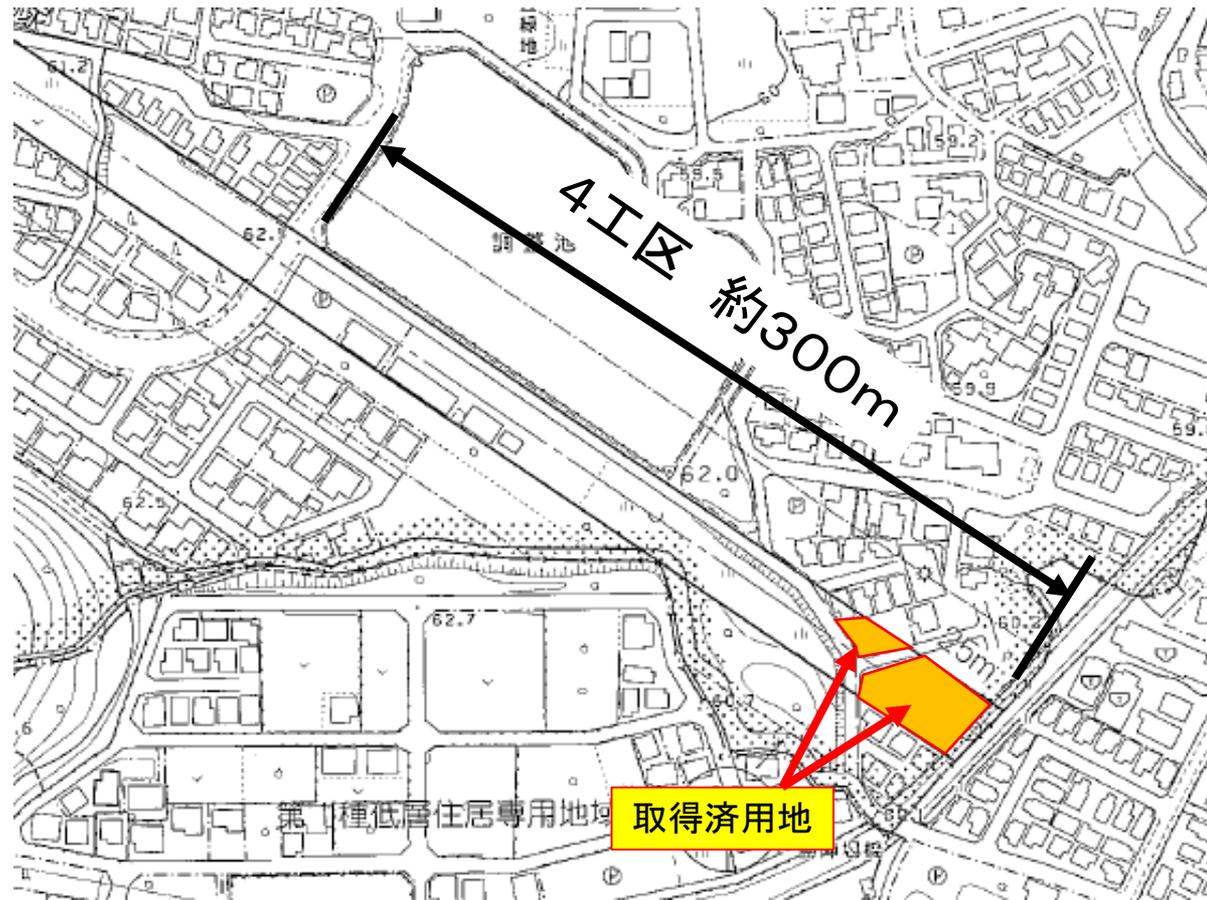
所沢高校

所沢中央
自動車学校

飯能所沢線

4工区の進捗

- 一部用地取得済み。
- 事業化にあたっては、3工区の整備の進行が重要である。
- 接続について、東京都と調整をしていく。



交通量の推計

推計の条件：平成32年度の交通量を推計
東京都までつながり、4車線開通した場合

2工区
30, 200台／日

暫定開通後の調査
10, 338台／日
(平成28年7月)

3工区、4工区
22, 000台／日

暫定開通の予定なし

